

有効的な乳がん検診の方法とは

独立行政法人国立がん研究センターがん予防・検診研究センターは、乳がん検診の科学的根拠を示すガイドラインとして「有効性評価に基づく乳がん検診ガイドライン 2013 年度」を発行しました。

http://www.ncc.go.jp/jp/information/press_release_20140416.html

これをもとに、当院では年齢別に以下の方法での乳がん検診を推奨しております。

40 歳未満：超音波検査（＋視触診）

40～64 歳：マンモグラフィー（視触診＋超音波検査）

65～74 歳：マンモグラフィー単独（＋視触診）

市の乳がん検診等で視触診のみのももありますが、有効的な発見のためにオプションで超音波やマンモグラフィーをつけることをお勧め致します。

ちなみに、小金井市の乳がん検診受診の方は、年齢別に次のオプションをつけることをお勧め致します。

年齢区分	オプション名	当院のオプション金額
40 才未満	超音波検査	5,000 円(本体価格)+400 円(消費税) =5,400 円(合計)
40～64 才	超音波検査＋マンモグラフィー	10,000 円(本体価格)+800 円(消費税) =10,800 円(合計)
65～74 才	マンモグラフィー	5,000 円(本体価格)+400 円(消費税) =5,400 円(合計)